

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 平成30年第31週（平成30年7月30日～平成30年8月5日）

今週の注目される疾患

図は次ページに掲載

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症（図1）13人の届出があった。四類感染症は、E型肝炎1人、マラリア1人の届出があった。五類感染症は、カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症2人、急性脳炎2人、侵襲性インフルエンザ菌感染症2人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒9人、百日咳21人の届出があった。百日咳は前週より増加した。

定点把握対象疾患では、ヘルパンギーナ(3.87 3.99：図2)の定点当たり報告数は、前週と同水準で、やや多い状況が続いている。保健所別では、加須(4.33 7.00)保健所管内で大きく増加し、朝霞(7.87)、春日部(6.67)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では1歳から3歳で66.6%を占めており、1歳が最も多い。6月以降緩やかに増加していたRSウイルス感染症(0.55 0.75：図3)の今週の定点当たり報告数は、やや大きな増加となった。保健所別では、南部(1.40 3.80)保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1歳以下で80.3%を占めている。眼科定点報告対象疾患では、流行性角結膜炎(1.61 3.12：図4)128人の報告数があり、前週の66人から倍増した。保健所別では、加須(28人 85人)保健所管内で極めて大きく増加し、地域的な流行が見られる。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎4人、マイコプラズマ肺炎5人の報告があった。

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

<b>三類感染症</b>	腸管出血性大腸菌感染症	13人（類型 患者9人、無症状病原体保有者4人 血清型 O157 7人、O26 4人、 O111 1人、O121 1人）
<b>四類感染症</b>	E型肝炎	1人（推定感染地域 国内）
	マラリア	1人（病型 熱帯熱）
<b>五類感染症</b>	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	2人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 1人、 <i>Klebsiella</i> sp. 1人）
	急性脳炎	2人（病原体 不明2人）
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2人
	侵襲性肺炎球菌感染症	1人
	梅毒	9人（病型 早期顕症 期5人、早期顕症 期2人 無症状病原体保有者2人）
	百日咳	21人（年齢階級 1歳未満1人、6歳1人、8歳2人、 9歳2人、10歳代9人、20歳代1人、 30歳代3人、40歳代2人）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

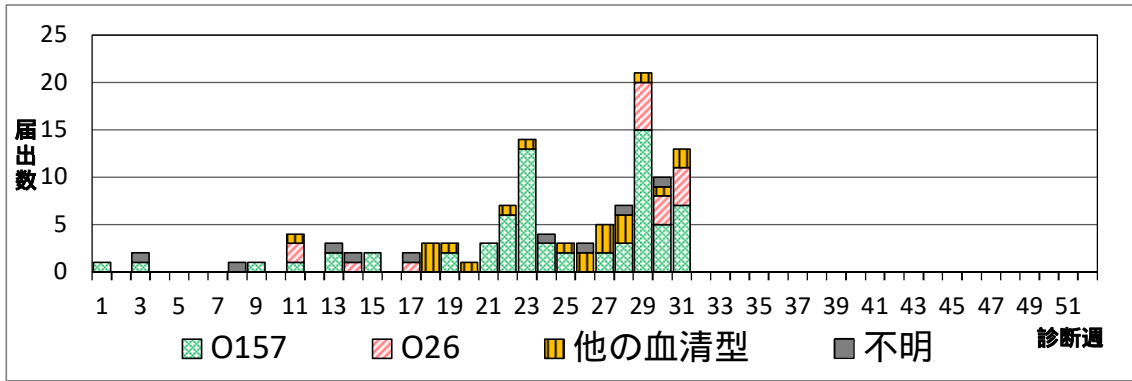
衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

## <今週の注目される全数把握対象疾患>

図1 腸管出血性大腸菌感染症 血清型別届出数 (診断日を基準に集計)



## <今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 ヘルパンギーナ

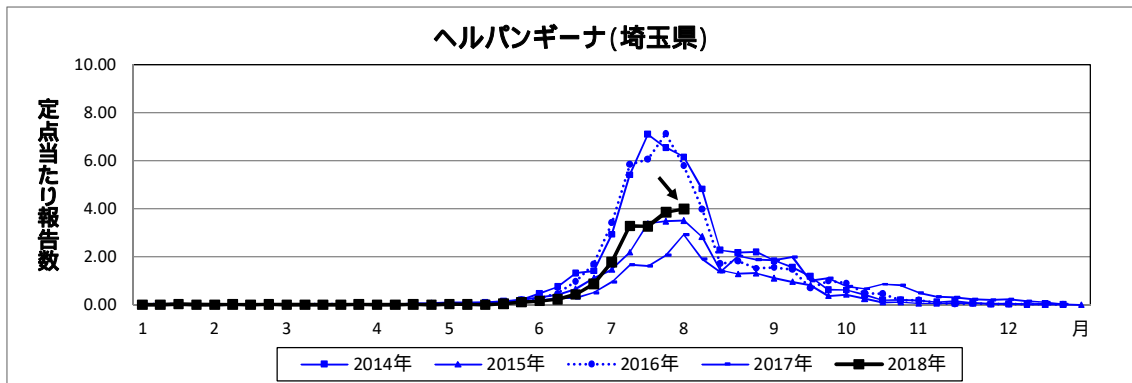


図3 RSウイルス感染症

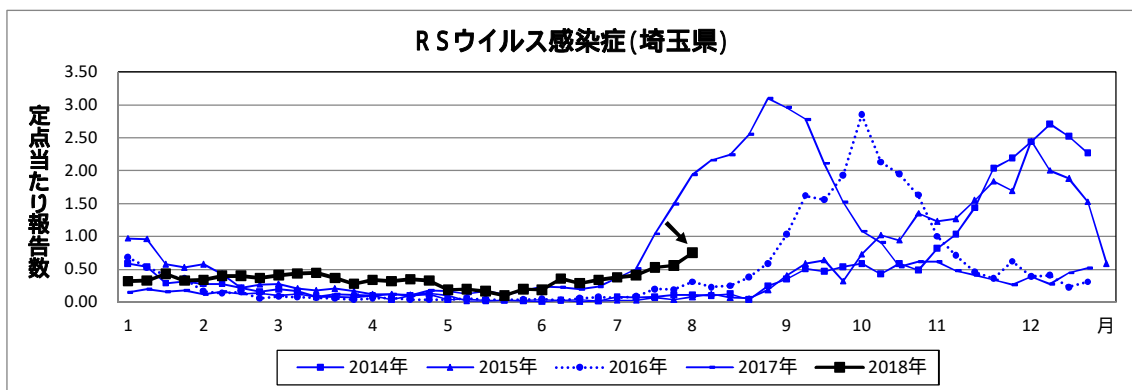
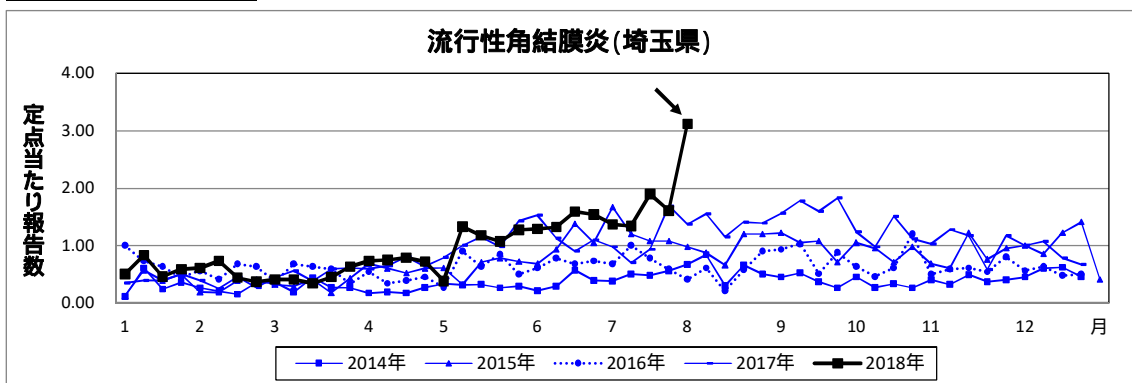


図4 流行性角結膜炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第31週)

(2018年8月7日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ		1	腸チフス		1
細菌性赤痢		15	パラチフス		2
腸管出血性大腸菌感染症	13	115			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	1	21	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		35	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア	1	4
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チングニア熱			レジオネラ症		61
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		22	侵襲性肺炎球菌感染症	1	94
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘*		6
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	41	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	9	127
急性脳炎	2	26	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3
後天性免疫不全症候群		21	百日咳	21	210
ジアルジア症		1	風しん		8
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	17	麻しん		9
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2	1		

累計は診断日で集計

\*結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 (第31週) 平成30年7月30日～平成30年8月5日

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎 # 3		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(入院)		インフルエンザ		
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり			
全	5	0.02	122	0.75	100	0.62	320	1.98	739	4.56	54	0.33	239	1.48	62	0.38	96	0.59	647	3.99	30	0.19	128	0.31	312	0.96	4	0.36	4	0.45	5	-	-	-	-	-			
朝	-	-	10	0.67	22	1.47	32	2.13	78	5.20	5	0.33	48	3.20	19	1.27	13	0.87	118	7.87	2	0.13	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鴻	-	-	9	0.75	3	0.25	21	1.75	44	3.67	6	0.50	4	0.33	9	0.75	9	0.75	40	3.33	4	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東	-	-	-	-	-	-	3	0.60	28	5.60	-	-	3	0.60	7	1.40	3	0.60	5	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
本	-	-	2	0.50	1	0.25	7	1.75	-	-	1	0.25	13	3.25	-	-	2	0.50	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊	1	0.07	-	-	6	0.67	15	1.67	104	11.56	-	-	28	3.11	4	0.44	7	0.78	49	5.44	5	0.56	11	5.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加	-	-	-	-	1	0.25	7	1.75	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	28	7.00	-	-	85	85.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春	-	-	2	0.33	5	0.83	14	2.33	29	4.83	3	0.50	7	1.17	2	0.33	6	1.00	40	6.67	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	10	1.11	14	1.56	25	2.78	26	2.89	6	0.67	4	0.44	2	0.22	6	0.67	39	4.33	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂	-	-	2	0.33	-	-	3	0.75	44	7.33	1	0.17	13	2.17	-	-	1	0.17	20	3.33	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草	1	0.05	11	0.92	5	0.42	24	2.00	47	3.92	3	0.25	8	0.67	3	0.25	3	0.25	27	1.00	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
狭	2	0.08	6	0.69	6	0.38	25	1.56	45	2.81	-	-	13	0.81	2	0.13	6	0.38	59	4.08	4	0.25	6	1.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	19	3.80	3	0.60	37	7.40	36	7.20	6	1.20	12	2.40	1	0.20	1	0.20	26	5.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川	-	-	-	-	1	0.13	9	1.13	14	1.75	2	0.25	13	1.63	2	0.25	4	0.50	36	1.00	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
越	-	-	1	0.13	7	0.88	11	1.38	5	0.63	5	0.63	9	1.13	2	0.25	2	0.25	450	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	-	-	13	1.38	11	0.88	38	3.92	104	10.80	1	0.08	35	2.69	5	0.38	9	0.69	47	0.62	8	0.62	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川	1	0.05	21	1.62	15	1.13	51	3.92	8.00	8.00	0.08	0.08	27	2.04	4	0.15	23	0.85	86	3.19	-	-	12	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さい	-	-	23	0.85	15	1.13	36	5.00	135	5.00	14	0.52	100	1.00	4	0.15	85	0.85	319	3.19	-	-	150	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 8月 7日 13:00 集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第31週 平成30年7月30日～平成30年8月5日)

	合計		-6ヵ月		12ヵ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10-14		15-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80～						
	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ #1	122	22	29	47	17	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
RSウイルス感染症	100	1	6	8	18	16	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
咽頭結膜熱	320	-	1	18	19	41	42	54	40	32	27	11	24	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	739	10	66	122	81	69	71	84	45	33	24	18	58	7	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
感染性胃腸炎	54	1	4	3	3	4	7	6	5	5	5	4	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
水痘	239	1	13	60	51	42	26	16	14	3	6	2	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
手足口病	62	-	1	4	4	10	8	11	5	4	5	6	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
伝染性紅斑	96	4	27	49	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
突発性発しん	647	4	50	171	149	111	66	41	15	12	8	7	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘルパンギーナ	30	-	-	1	-	2	3	8	5	4	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性耳下腺炎	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	128	1	1	3	3	5	1	3	7	4	-	3	7	10	20	26	7	9	17	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎 #2	4	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	5	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第29週 (7月16日～7月22日)

平成30年8月8日

## <全国情報>

**インフルエンザ**: 定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.04)、鹿児島県(0.41)、佐賀県(0.34)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は6例と前週と比較して減少し、3県から報告があった。

**小児科定点報告疾患(主なもの)**: RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第23週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.21)、宮崎県(2.03)、徳島県(1.87)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.37)、福島県(1.08)、千葉県(1.03)、沖縄県(1.03)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第26週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は鳥取県(3.58)、福岡県(2.75)、埼玉県(2.56)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(9.08)、宮崎県(6.63)、鹿児島県(6.13)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(7.75)、宮崎県(6.97)、徳島県(6.61)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は神奈川県(0.98)、東京都(0.77)、岩手県(0.73)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(8.33)、静岡県(7.48)、新潟県(6.63)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.74)、青森県(0.62)、鹿児島県(0.54)である。

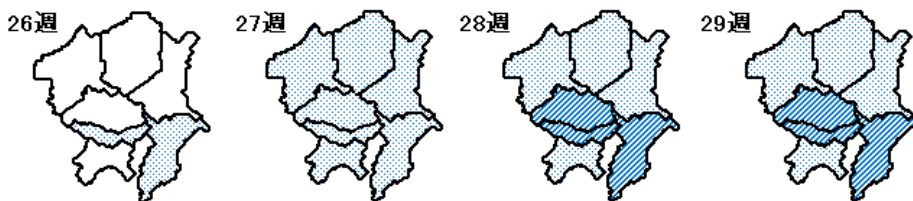
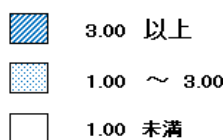
**基幹定点報告疾患**: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(1.75)、福島県(0.71)、香川県(0.60)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いている。4都道府県から5例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(4例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2018年 第29週(7月16日～7月22日): 通巻第20巻 第29号より

## <関東情報>

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、千葉県(3.32)、埼玉県(3.27)、東京都(3.14)からの報告が多い。

### ヘルパンギーナ



平成30年 29週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 273 定点当たり 0.06	32 0.02	3 0.03	-	-	14 0.05	5 0.02	6 0.01	4 0.01
RSウイルス感染症	報告数 2,388 定点当たり 0.76	533 0.56	18 0.24	21 0.44	9 0.17	87 0.53	100 0.74	179 0.69	119 0.56
咽頭結膜熱	報告数 1,727 定点当たり 0.55	619 0.66	54 0.72	7 0.15	21 0.40	154 0.94	139 1.03	135 0.52	109 0.51
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 4,950 定点当たり 1.57	1,686 1.78	111 1.48	42 0.88	82 1.55	420 2.56	268 1.99	465 1.80	298 1.41
感染性胃腸炎	報告数 12,090 定点当たり 3.84	3,626 3.84	346 4.61	65 1.35	206 3.89	805 4.91	383 2.84	1,063 4.12	758 3.58
水痘	報告数 896 定点当たり 0.28	295 0.31	17 0.23	13 0.27	18 0.34	58 0.35	40 0.30	75 0.29	74 0.35
手足口病	報告数 5,898 定点当たり 1.87	1,252 1.32	25 0.33	20 0.42	290 5.47	255 1.55	163 1.21	297 1.15	202 0.95
伝染性紅斑	報告数 810 定点当たり 0.26	534 0.57	4 0.05	20 0.42	2 0.04	58 0.35	43 0.32	199 0.77	208 0.98
突発性発しん	報告数 1,483 定点当たり 0.47	451 0.48	22 0.29	25 0.52	31 0.58	97 0.59	46 0.34	123 0.48	107 0.50
ヘルパンギーナ	報告数 7,833 定点当たり 2.49	2,668 2.82	199 2.65	125 2.60	90 1.70	536 3.27	448 3.32	811 3.14	459 2.17
流行性耳下腺炎	報告数 535 定点当たり 0.17	148 0.16	5 0.07	8 0.17	8 0.15	22 0.13	18 0.13	49 0.19	38 0.18
急性出血性結膜炎	報告数 9 定点当たり 0.01	2 0.01	-	-	-	-	-	1 0.03	1 0.02
流行性角結膜炎	報告数 560 定点当たり 0.81	264 1.27	17 1.00	1 0.08	11 0.73	78 1.90	45 1.29	26 0.68	86 1.72
細菌性髄膜炎 #2	報告数 7 定点当たり 0.01	3 0.04	-	-	-	1 0.09	-	1 0.04	1 0.10
無菌性髄膜炎	報告数 29 定点当たり 0.06	11 0.13	-	-	-	5 0.45	3 0.33	3 0.12	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 80 定点当たり 0.17	7 0.08	5 0.38	1 0.14	-	1 0.09	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数 1 定点当たり 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 5 定点当たり 0.01	2 0.02	-	-	-	1 0.11	-	1 0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

### 今月のコメント

腸管出血性大腸菌の検出は、前月より増加し 38 件検出されました。  
6 月及び 7 月に搬入されたヘルパンギーナ検体は 21 検体で、10 検体からコクサッキーウイルス A4 型が検出されました。

### 細菌検出状況

平成30年7月31日現在

病原体名	分離月	5月	6月	7月	7月分に関する備考
三類	赤痢菌	7[7]		1	<i>S. sonnei</i> : 1
	パラチフス A 菌			2[2]	バングラデシュ:1, タイ, ミャンマー, カンボジア: 1
	腸管出血性大腸菌 O157	14	17	23	H7(VT1&2) : 14, H7(VT2) : 1, H - (VT2): 1 H検査中(VT1&2) : 2, H検査中(VT2) : 5
	腸管出血性大腸菌 O26	1		7	H11(VT1): 3, H検査中(VT1): 4
	腸管出血性大腸菌その他	5	5	8	O111:H - (VT1): 4, O111:H検査中(VT1): 1 OUT:H検査中(VT2): 1 O145:H検査中(VT2): 1 O103:H2(VT1): 1
四類	レジオネラ菌	1	1	2	<i>L. pneumophila</i> (SG1): 2
五類	侵襲性髄膜炎菌		1		
	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	1			
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)	1	1	1	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> : 1
	溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)	4	6		
	その他	7	11	2	・CRE: 1 ( <i>Enterobacter cloacae</i> ): 1 ・感染性胃腸炎: 1 ( <i>Escherichia coli</i> ): 1

[ ]内は海外感染例再掲

### ウイルス検出状況

#### 全数把握対象疾患

四類感染症 平成30年7月31日現在 (累計: 1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		5月	6月	7月	累計
E型肝炎	検体数		8		19
	E型肝炎		7		14
A型肝炎	検体数	6	15	7	32
	A型肝炎	6	15	6	31
重症熱性血小板減少症候群	検体数				2
デング熱	検体数				1
	デング				

五類感染症 平成30年7月31日現在 (累計: 1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				その他のウイルス
		5月	6月	7月	累計	
急性弛緩性麻痺	検体数	5		7	12	
	エンテロ D68					
急性脳炎 (四類以外)	EB	1			1	
	検査中			7	7	
	検体数	22	4	6	85	麻しん(ワクチン株)(2), エンテロ nt(1), ライノ (1), インフルエンザ B(1), アデノ nt(1)
	ライノ	2			4	
	単純ヘルペス 1	1			2	
	EB				3	
	サイトメガロ	1			1	
	ヒトヘルペス 6	2			5	
	ヒトヘルペス 7	1			3	
	ムンプス	2			2	
ロタ (A)	1	1		3		
検査中			1	1		
風しん	検体数	7	12	3	35	
	風しん		5		5	
先天性風しん 症候群	検体数		2		2	
	風しん					
麻しん	検体数	129	36	19	265	麻しん(ワクチン株)(2), ライノ(7), ヒトヘルペス 6(9), ヒトヘルペス 7(2), ヒトパルボ B19(2), アデ ノ nt(1), インフルエンザ AH3(1), インフルエンザ B(1), インフルエンザ C(1)
	麻しん	2	4		19	
	風しん		2	3	5	
	検査中			6	6	

\* : 麻しんウイルスは陰性です。

nt : not typed

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成30年7月31日現在(累計：1月～)

臨床診断名	検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
インフルエンザ	検体数	266	198	112	36	13	7	3						635	RS(3), ヒトメタニューモ (2), パラインフルエンザ (2), コロナ(3), ボカ (1), コクサッキー A4(1), ライノ(7), 単純ヘルペス 1(1), アデノ nt(2)
	インフルエンザ AH1pdm09	52	3	6				1						62	
	インフルエンザ AH3	56	59	51	26	9	3							204	
	インフルエンザ A				1									1	
	インフルエンザ B	151	130	52	4	1								338	
インフルエンザ C		1											1		

nt : not typed

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成30年7月31日現在(累計：1月～)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
RSウイルス 感染症	検体数	6	2	6	4	2	6	5						31	ヒトメタニューモ(1), パ ラインフルエンザ 3(5), コロナ(2), アデノ 1(1), アデノ 2(1), アデノ nt(1), ライノ(1)
	RS	5	2	5	3		3	3						21	
咽頭結膜熱	検体数	1	2	4	2	10	10	10						39	パラインフルエンザ 3(1)
	アデノ 1					4	2							6	
	アデノ 2			2	1	5	6	2						16	
	アデノ 5			1										1	
感染性胃腸炎	検査中					1	7							8	アデノ 1(2), アデノ 2(2), アデノ 3(1), アデ ノ 31(1), ライノ(2), ヒ トヘルペス7(1)
	検体数	7	7	16	5	12	17	9						73	
	ノロ	3	4	7	1	2	4							21	
	サボ	1				1	2							4	
	アストロ ロタ (A) アデノ 40/41			1	1	1								2	
水痘	検査中						1	3						4	
	検体数		2	1										3	
手足口病	水痘帯状疱疹しん		2	1										3	ライノ(3)
	検体数				1	4	11	10						26	
	コクサッキー A4							1						1	
	コクサッキー A16					1	3	3						7	
	エンテロ A71				1	2	6	2						11	
伝染性紅斑	検査中						4							4	
	検体数				1		1							2	
突発性発しん	ヒトパルボ B19				1		1							2	
	検体数		2		1	1	2	1						7	
	ヒトヘルペス 6		1		1									2	
ヘルパンギーナ	ヒトヘルペス 7							1						1	ライノ(1), 単純ヘルペス 1(1)
	検査中						1							1	
	検体数		1				10	11						22	
	コクサッキー A2						1	1						2	
	コクサッキー A4						6	4						10	
流行性耳下腺炎	エンテロ A71					1								1	
	検査中						6							6	
流行性 角結膜炎	検体数				2	1								3	
	ムンプス				2	3	5	1						11	
	アデノ 53					1								1	
	アデノ 54				2	2	4							8	
	アデノ 56						1							1	
無菌性髄膜炎	検査中						1							1	
	検体数	7	16	14	16	13	22	27						115	
	コクサッキー B4					3	2	1						6	
	エコー 18						2							2	
	エンテロ A71					1		1						2	
	ライノ		1			1								2	
	アデノ 41						1							1	
	EB	1		2										3	
	サイトメガロ		2				2							4	
	ヒトヘルペス 6						4							4	
ヒトヘルペス 7	1		2										3		
ヒトパルボ B19						1							1		
ムンプス	1												1		
検査中						2	18						20		

nt : not typed



総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2018年 > 感染症の流行状況 2018年 第31週

感染症発生動向調査 2018年

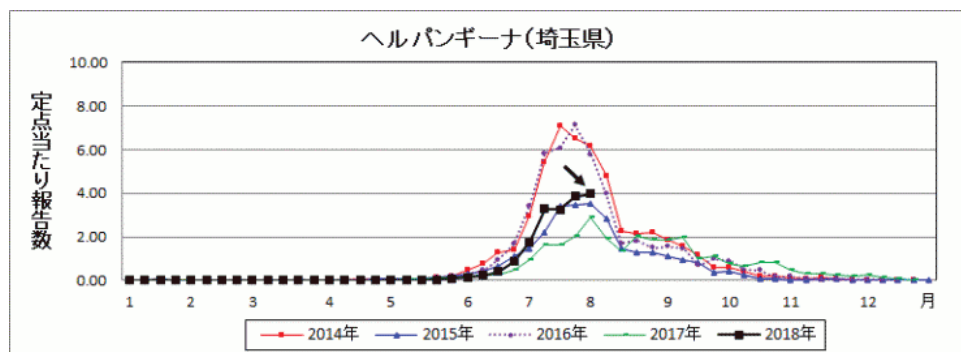
- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第25週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第26週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第27週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第28週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第29週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第30週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第31週](#)

感染症の流行状況 2018年 第31週

2018年第31週（平成30年7月30日～8月5日）の要点 平成30年8月8日

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、前週と同水準で、やや多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↑	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	↓	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↓	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	↓	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↑	★★★
<a href="#">手足口病</a>	→	★★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン